

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式	
信託期間	2029年11月15日まで（2019年11月15日設定）	
運用方針	米国ＩＰＯニューステージ・マザーファンド 受益証券への投資を通じて、主として米国の株式に投資を行います。 マザーファンド受益証券の組入比率は高位を維持することを基本とします。 実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。	
主要運用対象	ベビーファンド	米国ＩＰＯニューステージ・マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。
	マザーファンド	米国の株式を主要投資対象とします。
主な組入制限	ベビーファンド	株式への実質投資割合に制限を設けません。 外貨建資産への実質投資割合に制限を設けません。
	マザーファンド	株式への投資割合に制限を設けません。 外貨建資産への投資割合に制限を設けません。
分配方針	経費等控除後の配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額を分配対象額とし、分配金額は、基準価額水準、市況動向等を勘案して委託会社が決定します。原則として、決算日の基準価額水準が当初元本額10,000円（10,000口当たり）を超えている場合に、当該超過分の範囲内で分配します。ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わないことがあります。	

運用報告書（全体版）

米国ＩＰＯニューステージ・
ファンド＜為替ヘッジなし＞
（年２回決算型）



第11期（決算日：2025年5月15日）



受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
さて、お手持ちの「米国ＩＰＯニューステージ・
ファンド＜為替ヘッジなし＞（年２回決算型）」は、
去る5月15日に第11期の決算を行いました。ここに
謹んで運用状況をご報告申し上げます。
今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い
申し上げます。



三菱UFJアセットマネジメント

東京都港区東新橋一丁目9番1号
ホームページ <https://www.am.mufg.jp/>

当運用報告書に関するお問い合わせ先

お客さま専用 フリーダイヤル	0120-151034
	（受付時間：営業日の9:00～17:00、 土・日・祝日・12月31日～1月3日を除く）
お客さまのお取引内容につきましては、お取扱いの販売会社にお尋ねください。	

本資料の表記にあたって

- ・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
- ・一印は組入れまたは売買がないことを示しています。

○最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 (分配落)	価 額			株 組 入 比 率	株 先 物 比 率	純 資 産 額
		税 分	込 配	み 期 騰 落 中 率			
	円		円	%	%	%	百万円
7期(2023年5月15日)	6,527		0	△ 8.3	96.4	—	4,861
8期(2023年11月15日)	8,158		0	25.0	95.9	—	5,449
9期(2024年5月15日)	9,839		0	20.6	94.6	—	5,517
10期(2024年11月15日)	12,230		900	33.4	95.2	—	5,437
11期(2025年5月15日)	12,540		800	9.1	95.4	—	5,141

- (注) 基準価額の騰落率は分配金込み。
(注) 当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。
(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。
(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準	価 額		株 組 入 比 率	株 先 物 比 率
		騰 落	率		
(期 首) 2024年11月15日	円 12,230		% —	% 95.2	% —
11月末	12,688		3.7	95.1	—
12月末	12,934		5.8	94.4	—
2025年1月末	13,892		13.6	94.5	—
2月末	12,190		△ 0.3	93.8	—
3月末	10,813		△ 11.6	92.2	—
4月末	11,331		△ 7.4	94.8	—
(期 末) 2025年5月15日	13,340		9.1	95.4	—

- (注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。
(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。
(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

運用経過

第11期：2024年11月16日～2025年5月15日

▶ 当期中の基準価額等の推移について

基準価額等の推移



第11期首	12,230円
第11期末	12,540円
既払分配金	800円
騰落率	9.1%
(分配金再投資ベース)	

※分配金再投資基準価額は、分配金が支払われた場合、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

※実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、受益者のみなさまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人の受益者のみなさまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

基準価額の動き

基準価額は期間の初めに比べ9.1%（分配金再投資ベース）の上昇となりました。

> 基準価額の主な変動要因

上昇要因

組入銘柄（PALANTIR TECHNOLOGIES INC-AやROBINHOOD MARKETS INC - Aなど）の値上がり、基準価額の上昇要因となりました。

第11期：2024年11月16日～2025年5月15日

▶ 投資環境について

▶ 米国株式市況

米国株式市況は、指数ごとにまちまちの展開となりました。

期間の初めから2025年2月下旬にかけては、2024年12月の連邦公開市場委員会（FOMC）でタカ派的な政策金利見通しが示され、長期金利が上昇しました。その影響で株価が一時的に下落しましたが、トランプ政権による減税や規制緩和が企業業績の拡大につながるとの期待や、底堅い経済指標や堅調な企業業績を背景に、株価は上昇し、ほぼ横ばいで推移しました。2025年2月下旬以降は、トランプ政権の

政策による不透明感やスタグフレーション（物価上昇と景気停滞）への懸念が高まり、株価は下落しました。さらに、相互関税の詳細が明らかになって以降、トランプ氏の発言や各国との関税交渉などのニュースに反応し、株価は変動の激しい展開となりました。

結果として、期間の初めからの株価は、指数ごとにまちまちの展開となり、期間を終えました。

▶ 為替市況

期間の初めに比べ、円高・米ドル安となりました。

▶ 当該投資信託のポートフォリオについて

▶ 米国IPOニューステージ・ファンド＜為替ヘッジなし＞（年2回決算型）

米国IPOニューステージ・マザーファンド受益証券を通じて米国株式に投資を行いました。

▶ 米国IPOニューステージ・マザーファンド

新技術やビジネスモデルなどに着目し、企業収益の成長性が見込まれる銘柄を中心に選別投資を行いました。

組入銘柄数は、43～47銘柄程度での推移となりました。

金融政策や景気動向への不透明感が懸念材料となりましたが、当ファンドの投資対象企業は相対的にマクロ動向の影響を受けにくく、独自の技術を活かし中長期的に持続的な成長が可能であると判断したため、個別企業の成長性に注目した投資を継続しました。

企業への取材を基にした業績見通しや株価水準を勘案し、銘柄の入れ替えを行い

ました。
また、企業ごとの業績動向を踏まえつつ、株価の動きに対応した個別銘柄の組入比率調整を適宜行いました。
収益拡大余地が限定的と判断した「DATADOG INC - CLASS A」の売却を行う一方で、オンラインゲームのユー

ザー生成コンテンツ向けプラットフォームを運営する「ROBLOX CORP -CLASS A」や、量子コンピューターの設計・開発を行う「RIGETTI COMPUTING INC」などのより成長性が高いと判断した銘柄を新規に組み入れました。

＞ 当該投資信託のベンチマークとの差異について

当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。
従って、ベンチマークおよび参考指数との対比は表記できません。

＞ 分配金について

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向、分配対象額の水準等を勘案し、次表の通りとさせていただきます。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

分配原資の内訳 (単位：円、1万口当たり、税込み)

項 目	第11期 2024年11月16日～2025年5月15日
当期分配金（対基準価額比率）	800 (5.997%)
当期の収益	800
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	2,539

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針 （作成対象期間末での見解です。）

▶ 米国IPOニューステージ・ファンド ＜為替ヘッジなし＞（年2回決算型）

米国IPOニューステージ・マザーファンド受益証券を高位に組み入れる方針です。

▶ 米国IPOニューステージ・マザー ファンド

関税問題を中心とするトランプ政権の政策は景気への不透明感を高める結果となっており、当面市場のボラティリティ（価格変動性）を高める要因になることは否定できません。その一方で、インフレは鎮静化の方向にあり、利下げのペースについては不透明感が残るものの、少なくとも金融政策が利下げ方向へと転換したことは確かだと考えます。同時に、景気と企業業績は比較的堅調に推移して

いるなど、株式市況を取り巻く好環境は大きく崩れてはいません。トランプ政権の政策は、落としどころが読みづらいことから、ボラティリティの高い市況展開が当面は続くものの、底堅いファンダメンタルズに支えられ、現行水準からの下値は限定的と予想しています。

当ファンドは、株式公開（IPO）から概ね5年以内の中型以上の米国株式への投資を基本とし、新技術やビジネスモデルなどに着目し、企業収益の成長性が見込まれる銘柄を選定します。ソフトウェアや小売、バイオの分野において優れた企業が多いため特に注目し、銘柄選定に努める方針です。金融政策や景気動向についての不透明感は完全には払拭されておりませんが、投資対象銘柄の中長期的な成長余地は大きいと判断します。

2024年11月16日～2025年5月15日

1 万口当たりの費用明細

項目	当期		項目の概要
	金額 (円)	比率 (%)	
(a) 信託報酬	109	0.888	(a) 信託報酬 = 期中の平均基準価額 × 信託報酬率 × (期中の日数 ÷ 年間日数)
(投 信 会 社)	(54)	(0.437)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(54)	(0.437)	交付運用報告書等各种書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(2)	(0.014)	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	8	0.065	(b) 売買委託手数料 = 期中の売買委託手数料 ÷ 期中の平均受益権口数 有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料
(株 式)	(8)	(0.065)	
(c) 有価証券取引税	0	0.001	(c) 有価証券取引税 = 期中の有価証券取引税 ÷ 期中の平均受益権口数 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株 式)	(0)	(0.001)	
(d) その他費用	1	0.006	(d) その他費用 = 期中のその他費用 ÷ 期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(1)	(0.004)	有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
(監 査 費 用)	(0)	(0.002)	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
合 計	118	0.960	

期中の平均基準価額は、12,314円です。

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

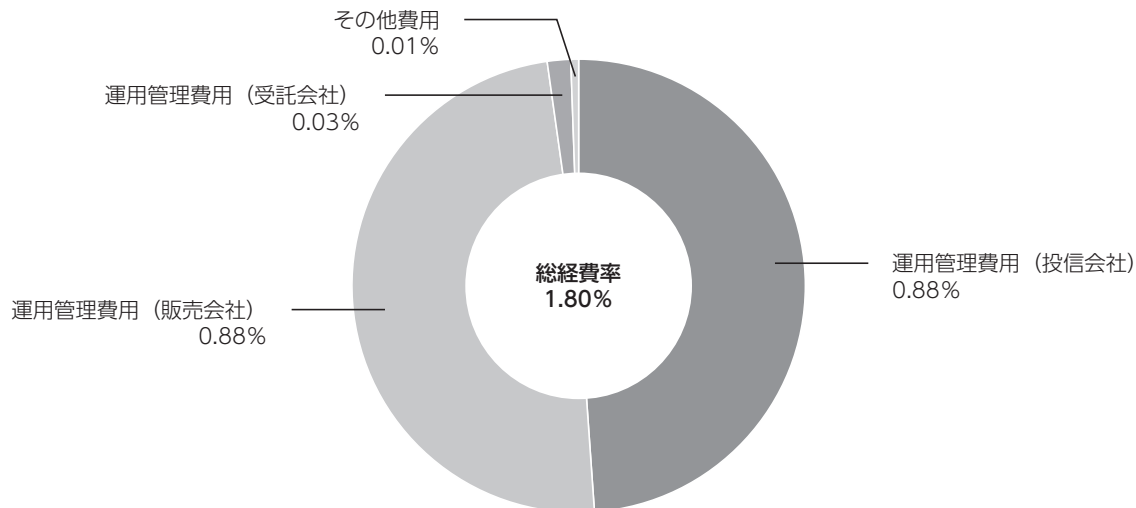
(注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

（参考情報）

■総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は1.80%**です。



（注）費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

（注）各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

（注）各比率は、年率換算した値です。

（注）前記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

（2024年11月16日～2025年5月15日）

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
米国IPOニューステージ・マザーファンド	142,837	428,090	416,755	1,225,780

○株式売買比率

（2024年11月16日～2025年5月15日）

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
	米国IPOニューステージ・マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	16,643,513千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	29,153,569千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.57

（注）(b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

（2024年11月16日～2025年5月15日）

利害関係人との取引状況

<米国IPOニューステージ・ファンド<為替ヘッジなし>（年2回決算型）>

該当事項はございません。

<米国IPOニューステージ・マザーファンド>

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
為替直物取引	百万円 1,132	百万円 449	% 39.7	百万円 3,594	百万円 146	% 4.1

平均保有割合 16.4%

※平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当該ベビーファンドの親投資信託所有口数の割合。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱UFJ信託銀行、モルガン・スタンレーMUFJ証券です。

○組入資産の明細

(2025年5月15日現在)

親投資信託残高

銘 柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
米国IPOニューステージ・マザーファンド	千口 1,942,372	千口 1,668,453	千円 5,123,654

○投資信託財産の構成

(2025年5月15日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
米国IPOニューステージ・マザーファンド	千円 5,123,654	% 92.8
コール・ローン等、その他	399,125	7.2
投資信託財産総額	5,522,779	100.0

(注) 米国IPOニューステージ・マザーファンドにおいて、期末における外貨建純資産（32,687,933千円）の投資信託財産総額（33,147,715千円）に対する比率は98.6%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1アメリカドル=146.28円			
-----------------	--	--	--

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2025年5月15日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	5,522,779,962
コール・ローン等	99,123,983
米国IPOニューステージ・マザーファンド(評価額)	5,123,654,722
未収入金	300,000,000
未収利息	1,257
(B) 負債	381,282,312
未払収益分配金	328,011,147
未払解約金	7,474,950
未払信託報酬	45,709,077
その他未払費用	87,138
(C) 純資産総額(A-B)	5,141,497,650
元本	4,100,139,346
次期繰越損益金	1,041,358,304
(D) 受益権総口数	4,100,139,346口
1万口当たり基準価額(C/D)	12,540円

<注記事項>

- ①期首元本額 4,446,048,524円
 期中追加設定元本額 895,401,547円
 期中一部解約元本額 1,241,310,725円
 また、1口当たり純資産額は、期末12,540円です。

②分配金の計算過程

項 目	2024年11月16日～ 2025年5月15日
費用控除後の配当等収益額	3,605,198円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	391,216,966円
収益調整金額	974,547,287円
分配準備積立金額	－円
当ファンドの分配対象収益額	1,369,369,451円
1万口当たり収益分配対象額	3,339円
1万口当たり分配金額	800円
収益分配金金額	328,011,147円

○損益の状況 (2024年11月16日～2025年5月15日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	136,591
受取利息	136,591
(B) 有価証券売買損益	440,481,788
売買益	534,534,880
売買損	△ 94,053,092
(C) 信託報酬等	△ 45,796,215
(D) 当期損益金(A+B+C)	394,822,164
(E) 追加信託差損益金	974,547,287
(配当等相当額)	(1,849)
(売買損益相当額)	(974,545,438)
(F) 計(D+E)	1,369,369,451
(G) 収益分配金	△ 328,011,147
次期繰越損益金(F+G)	1,041,358,304
追加信託差損益金	974,547,287
(配当等相当額)	(127,266)
(売買損益相当額)	(974,420,021)
分配準備積立金	66,811,017

- (注) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
 (注) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
 (注) (E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

○分配金のお知らせ

1 万口当たり分配金（税込み）	800円
-----------------	------

- ・分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」に分かれます。
- ・分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は、全額が普通分配金となります。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）となり、残りの額が普通分配金となります。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

*三菱UFJアセットマネジメントでは本資料のほかに当ファンドに関する情報等の開示を行っている場合があります。詳しくは、取り扱い販売会社にお問い合わせいただくか、当社ホームページ（<https://www.am.mufg.jp/>）をご覧ください。

【お 知 ら せ】

投資信託及び投資法人に関する法律第14条の改正に伴い、記載変更を行い、信託約款に所要の変更を行いました。
(2025年4月1日)

米国 IPO ニュースステージ・マザーファンド

《第11期》決算日2025年5月15日

[計算期間：2024年11月16日～2025年5月15日]

「米国 IPO ニュースステージ・マザーファンド」は、5月15日に第11期の決算を行いました。
以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第11期の運用状況をご報告申し上げます。

運 用 方 針	主として米国の株式に投資を行います。株式公開（IPO）から概ね5年以内の中型以上の株式（上場予定を含みます。以下同じ。）への投資を基本とします。投資銘柄の継続保有に加え、市場動向等により、それ以外の株式へ投資を行うことがあります。なお、当ファンドにおける中型以上の株式とは、株式時価総額が30億米ドル以上の株式をいいます。株式への投資にあたっては、新技術やビジネスモデル等に着目し、企業収益の成長性が見込まれる銘柄を選定します。株式の組入比率は高位を維持することを基本とします。 組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。
主 要 運 用 対 象	米国の株式を主要投資対象とします。
主 な 組 入 制 限	株式への投資割合に制限を設けません。外貨建資産への投資割合に制限を設けません。

○最近5期の運用実績

決 算 期	基 準	価 額		株 組 入 比 率	株 先 物 比 率	純 総 資 産 額
		期 騰 落	中 率			
	円		%	%	%	百万円
7 期 (2023年 5 月 15 日)	13,491	△ 7.6		96.8	—	25,452
8 期 (2023年 11 月 15 日)	17,030	26.2		96.5	—	28,533
9 期 (2024年 5 月 15 日)	20,734	21.7		94.8	—	30,590
10 期 (2024年 11 月 15 日)	27,926	34.7		95.5	—	32,246
11 期 (2025年 5 月 15 日)	30,709	10.0		95.8	—	32,847

(注) 当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年	月	日	基 準 価 額	株 組 入 比 率	株 先 物 比 率
			騰 落 率		
(期 首)			円	%	%
		2024年11月15日	27,926	—	95.5
		11月末	28,992	3.8	95.3
		12月末	29,600	6.0	94.7
		2025年1月末	31,864	14.1	95.1
		2月末	27,976	0.2	94.3
		3月末	24,806	△11.2	93.2
		4月末	26,034	△6.8	95.3
(期 末)					
		2025年5月15日	30,709	10.0	95.8

(注) 騰落率は期首比。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

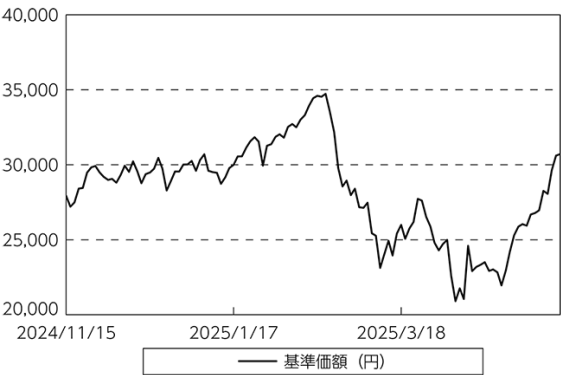
○運用経過

●当期中の基準価額等の推移について

◎基準価額の動き

基準価額は期間の初めに比べ10.0%の上昇となりました。

基準価額等の推移



●基準価額の主な変動要因

(上昇要因)

組入銘柄 (PALANTIR TECHNOLOGIES INC-Aや ROBINHOOD MARKETS INC - Aなど) の値上がり、基準価額の上昇要因となりました。

●投資環境について

◎米国株式市況

- ・米国株式市況は、指数ごとにまちまちの展開となりました。
- ・期間の初めから2025年2月下旬にかけては、2024年12月の連邦公開市場委員会 (FOMC) でタカ派的な政策金利見通しが示され、長期金利が上昇しました。その影響で株価が一時的に下落しましたが、トランプ政権による減税や規制緩和が企業業績の拡大につながるの期待や、底堅い経済指標や堅調な企業業績を背景に、株価は上昇し、ほぼ横ばいで推移しました。
- ・2025年2月下旬以降は、トランプ政権の政策による不透明感やスタグフレーション (物価上昇と景気停滞) への懸念が高まり、株価は下落しました。さらに、相互関税の詳細が明らかになって以降、トランプ氏の発言や各国との関税交渉などのニュースに反応し、株価は変動の激しい

展開となりました。

- ・結果として、期間の初めからの株価は、指数ごとにまちまちの展開となり、期間を終えました。

◎為替市況

- ・期間の初めに比べ、円高・米ドル安となりました。

●当該投資信託のポートフォリオについて

- ・新技術やビジネスモデルなどに着目し、企業収益の成長性が見込まれる銘柄を中心に選別投資を行いました。
- ・組入銘柄数は、43～47銘柄程度での推移となりました。
- ・金融政策や景気動向への不透明感が懸念材料となりましたが、当ファンドの投資対象企業は相対的にマクロ動向の影響を受けにくく、独自の技術を活かし中長期的に持続的な成長が可能であると判断したため、個別企業の成長性に注目した投資を継続しました。
- ・企業への取材を基にした業績見通しや株価水準を勘案し、銘柄の入れ替えを行いました。
- ・また、企業ごとの業績動向を踏まえつつ、株価の動きに対応した個別銘柄の組入比率調整を適宜行いました。
- ・収益拡大余地が限定的と判断した「DATADOG INC - CLASS A」の売却を行う一方で、オンラインゲームのユーザー生成コンテンツ向けプラットフォームを運営する「ROBLOX CORP -CLASS A」や、量子コンピューターの設計・開発を行う「RIGETTI COMPUTING INC」などのより成長性が高いと判断した銘柄を新規に組み入れました。

○今後の運用方針

- ・関税問題を中心とするトランプ政権の政策は景気への不透明感を高める結果となっており、当面市場のボラティリティ（価格変動性）を高める要因になることは否定できません。その一方で、インフレは鎮静化の方向にあり、利下げのペースについては不透明感が残るものの、少なくとも金融政策が利下げ方向へと転換したことは確かだと考えます。同時に、景気と企業業績は比較的堅調に推移しているなど、株式市況を取り巻く好環境は大きく崩れてはいません。トランプ政権の政策は、落としどころが読みづらいことから、ボラティリティの高い市況展開が当面は続くものの、底堅いファンダメンタルズに支えられ、現行水準からの下値は限定的と予想しています。
- ・当ファンドは、株式公開（IPO）から概ね5年以内の中型以上の米国株式への投資を基本とし、新技術やビジネスモデルなどに着目し、企業収益の成長性が見込まれる銘柄を選定します。ソフトウェアや小売、バイオの分野において優れた企業が多いため特に注目し、銘柄選定に努める方針です。金融政策や景気動向についての不透明感は完全には払拭されておりませんが、投資対象銘柄の中長期的な成長余地は大きいと判断します。

○1万口当たりの費用明細

(2024年11月16日～2025年5月15日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式)	円 19 (19)	% 0.066 (0.066)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料
(b) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式)	0 (0)	0.001 (0.001)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用)	1 (1)	0.004 (0.004)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
合 計	20	0.071	
期中の平均基準価額は、28,245円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。
(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2024年11月16日～2025年5月15日)

株式

		買付		売付	
		株数	金額	株数	金額
外国	アメリカ	百株 11,920	千アメリカドル 46,449	百株 10,618	千アメリカドル 63,108

(注) 金額は受渡代金。

○株式売買比率

(2024年11月16日～2025年5月15日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	16,643,513千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	29,153,569千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.57

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2024年11月16日～2025年5月15日)

利害関係人との取引状況

区 分	買付額等 A			売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	
		うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$			$\frac{D}{C}$
為替直物取引	百万円 1,132	百万円 449	% 39.7	百万円 3,594	百万円 146	% 4.1

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱UFJ信託銀行、モルガン・スタンレーMUFJ証券です。

○組入資産の明細

(2025年5月15日現在)

外国株式

銘柄	柄	期首(前期末) 株数	当 株数	期 末		業 種 等
				評 価	額	
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)		百株	百株	千アメリカドル	千円	
ZSCALER INC		410	253	6,196	906,469	ソフトウェア・サービス
UBER TECHNOLOGIES INC		757	22	198	29,095	運輸
ALLOGENE THERAPEUTICS INC		1,389	1,389	132	19,359	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
CROWDSTRIKE HOLDINGS INC - A		281	109	4,751	695,085	ソフトウェア・サービス
DATADOG INC - CLASS A		83	—	—	—	ソフトウェア・サービス
SHIFT4 PAYMENTS INC-CLASS A		409	279	2,570	376,042	金融サービス
VERTIV HOLDINGS CO-A		545	471	5,156	754,293	資本財
SNOWFLAKE INC-CLASS A		437	684	12,411	1,815,507	ソフトウェア・サービス
JFROG LTD		1,003	150	641	93,845	ソフトウェア・サービス
UNITY SOFTWARE INC		146	146	314	46,002	ソフトウェア・サービス
PALANTIR TECHNOLOGIES INC-A		1,853	1,180	15,361	2,247,042	ソフトウェア・サービス
DOORDASH INC - A		518	518	10,196	1,491,516	消費者サービス
AFFIRM HOLDINGS INC		1,327	1,726	9,760	1,427,770	金融サービス
REVOLUTION MEDICINES INC		310	310	1,223	179,029	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
ALLEGRO MICROSYSTEMS INC		1,314	147	397	58,101	半導体・半導体製造装置
ROBLOX CORP -CLASS A		—	740	5,879	860,024	メディア・娯楽
MONDAY.COM LTD		271	271	7,935	1,160,833	ソフトウェア・サービス
CONFLUENT INC-CLASS A		611	174	408	59,813	ソフトウェア・サービス
DUOLINGO		189	189	10,218	1,494,813	消費者サービス
SENTINELONE INC -CLASS A		2,042	1,478	2,991	437,616	ソフトウェア・サービス
FLYWIRE CORP-VOTING		813	299	332	48,592	金融サービス
APPROVIN CORP-CLASS A		148	225	8,472	1,239,306	ソフトウェア・サービス
COINBASE GLOBAL INC -CLASS A		128	128	3,371	493,204	金融サービス
ROBINHOOD MARKETS INC - A		1,240	2,736	16,796	2,456,963	金融サービス
SOFI TECHNOLOGIES INC		2,762	3,869	5,428	794,038	金融サービス
CONSTELLATION ENERGY		355	355	10,229	1,496,345	公益事業
DIGITALOCEAN HOLDINGS INC		272	128	399	58,455	ソフトウェア・サービス
DRAFTKINGS INC-CL A		1,025	835	3,196	467,647	消費者サービス
AURORA INNOVATION INC		—	2,151	1,475	215,848	ソフトウェア・サービス
PROCEPT BIOROBOTICS CORP		—	273	1,495	218,720	ヘルスケア機器・サービス
GITLAB INC-CL A		682	310	1,656	242,287	ソフトウェア・サービス
TOAST INC-CLASS A		604	853	3,846	562,618	金融サービス
SAMSARA INC-CL A		1,260	1,686	8,048	1,177,402	ソフトウェア・サービス
MOBILEYE GLOBAL INC-A		478	478	799	116,909	自動車・自動車部品
NEXTRACKER INC-CL A		175	175	963	140,896	資本財
ON HOLDING AG-CLASS A		1,061	1,147	6,605	966,263	耐久消費財・アパレル
GLOBAL-E ONLINE LTD		—	43	147	21,562	一般消費財・サービス流通・小売り
DOUBLEVERIFY HOLDINGS INC		310	197	294	43,024	ソフトウェア・サービス
VAXCYTE INC		271	343	1,009	147,612	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
CREDO TECHNOLOGY GROUP HOLDI		688	460	2,750	402,319	半導体・半導体製造装置
MAPLEBEAR INC		1,733	1,733	7,834	1,146,088	生活必需品流通・小売り
INFORMATICA INC - CLASS A		1,465	194	376	55,025	ソフトウェア・サービス
CAVA GROUP INC		438	719	7,156	1,046,915	消費者サービス
REDDIT INC-CL A		878	412	5,163	755,270	メディア・娯楽
ASTERA LABS INC		388	405	3,671	537,100	半導体・半導体製造装置
RUBRIK INC-A		1,505	1,246	10,542	1,542,143	ソフトウェア・サービス

銘柄		期首(前期末) 株数	当 期 末		業 種 等	
			株数	評 価 額		
		外貨建金額		邦貨換算金額		
(アメリカ)		百株	百株	千アメリカドル	千円	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス 半導体・半導体製造装置
TEMPUS AI INC		672	539	3,491	510,757	
RIGETTI COMPUTING INC		—	2,372	2,761	403,880	
合 計	株数	33,246	34,548	215,063	31,459,463	
	銘柄数<比率>	43	47	—	<95.8%>	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

○投資信託財産の構成

(2025年5月15日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
株式	31,459,463	94.9
コール・ローン等、その他	1,688,252	5.1
投資信託財産総額	33,147,715	100.0

(注) 期末における外貨建純資産（32,687,933千円）の投資信託財産総額（33,147,715千円）に対する比率は98.6%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 アメリカドル＝146.28円			
------------------	--	--	--

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2025年5月15日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	33,293,930,164
コール・ローン等	1,504,560,127
株式(評価額)	31,459,463,815
未収入金	329,900,389
未収利息	5,833
(B) 負債	446,215,000
未払金	146,215,000
未払解約金	300,000,000
(C) 純資産総額(A－B)	32,847,715,164
元本	10,696,375,612
次期繰越損益金	22,151,339,552
(D) 受益権総口数	10,696,375,612口
1万口当たり基準価額(C／D)	30,709円

<注記事項>

- ①期首元本額 11,547,168,428円
 期中追加設定元本額 1,502,756,645円
 期中一部解約元本額 2,353,549,461円
 また、1口当たり純資産額は、期末3.0709円です。

②期末における元本の内訳（当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額）

米国 I P O ニューステージ・ファンド<為替ヘッジなし>（資産成長型）	6,253,774,016円
米国 I P O ニューステージ・ファンド<為替ヘッジあり>（資産成長型）	2,144,345,302円
米国 I P O ニューステージ・ファンド<為替ヘッジなし>（年2回決算型）	1,668,453,783円
米国 I P O ニューステージ・ファンド<為替ヘッジあり>（年2回決算型）	629,802,511円
合計	10,696,375,612円

○損益の状況 (2024年11月16日～2025年5月15日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	23,947,219
受取配当金	3,980,371
受取利息	19,966,848
(B) 有価証券売買損益	3,163,481,256
売買益	6,875,938,382
売買損	△ 3,712,457,126
(C) 保管費用等	△ 1,326,637
(D) 当期損益金(A＋B＋C)	3,186,101,838
(E) 前期繰越損益金	20,699,294,898
(F) 追加信託差損益金	2,675,953,355
(G) 解約差損益金	△ 4,410,010,539
(H) 計(D＋E＋F＋G)	22,151,339,552
次期繰越損益金(H)	22,151,339,552

- (注) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
(注) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
(注) (G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

【お 知 ら せ】

投資信託及び投資法人に関する法律第14条の改正に伴い、記載変更を行い、信託約款に所要の変更を行いました。
(2025年4月1日)